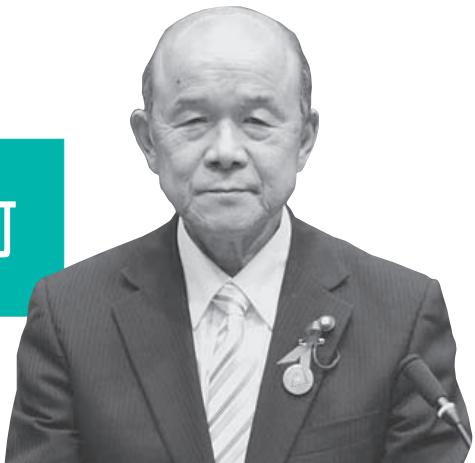


質問

トロッコ列車の後継観光は何

町長

たら文化で観光振興を模索



(1) 運転時刻

【下り：米子→出雲横田】

米子	安来	松江	玉造温泉	宍道	木次	出雲横田
8:17発	8:27発	9:05発	9:15発	9:30発	10:18発	11:21着

【上り：出雲横田→米子】

出雲横田	出雲三成	木次	宍道	玉造温泉	松江	安来	米子
12:03発	12:36発	13:15発	13:56発	14:07発	14:46発	15:15発	15:27着

※ *: 約10分間停車いたします。

(2) 運転日(2024年度上半期)

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	*6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	
21	22	23	24	25	26	*27
28	29	30				

運行日 7. 8. 28. 29 日

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2			
5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17
19	20	21	22	23	24	*25
25	26	27	28	29	30	

運行日 25. 26 日

運行日 15. 16. 22. 23 日

観光列車「あめつち」の運行計画



amefuchi

糸原 壽之 議員

地域経済を大いに支えている観光産業、本町の観光の象徴であり、その観光を牽引して来たのはトロッコ列車であった。

この後継となる具体的なものは何に持ついくのか。

町長 来年度からは観光列車「あめつち」が木次線への乗り入れが決定しているが、年間30本から40本の乗り入れと聞いています。今後、乗り入れ計画の情報を早めに入手して町内の周遊観

光商品の開発に取り組んでいく。しかし、木次線の醍醐味であるスイッチバックについては、車両の性能上、運行することができないため、出雲横田駅止めとなりスイッチバックへは在来線への乗り継ぎとなる。

トロッコ列車運行、終了による町内観光への影響は、トロッコ列車は年間200日だったが、「あめつち」はその五分の一に減少する。当然だが、入込客数は減少する。

トロッコ列車に代わる後継観光対策として、木次線を活用した旅行商品はこれまでおり販売している。町内の魅力であるTBSドラマ「VANT」で注目された、たら製鐵を活かした高付加価値の旅行プランの開発について、そこで本年度、国

の事業である観光再始動事業において、鉄師頭取糸原家で振舞われていた料理の再現なども予定している。

トロッコ列車に代わる後継観光対策として、木次線を活用した旅行商品はこれまでおり販売している。町内の魅力であるTBSドラマ「VANT」で注目された、たら製鐵を活かした高付加価



たら文化から生まれた蕎麦懐石

のレシピなども紹介し、将来的に町内に展開し、定着させていきたいと考えている。